

ドイツから帰ってきた



入場
無料

80年前の 児童画と想画展 2022



80年前の児童画

2022年7月30日(土)~8月15日(月)

[休館日] 8月2日(火)、8月9日(火)

10:00~17:00 (入場は16:30まで)

東の杜ホール(児童画)・伝承館(想画)



東の杜

〒999-3782 山形県東根市本丸東3番1号
TEL 0237-48-7211 FAX 0237-48-7232
e-mail higashinomori@air.ocn.ne.jp
URL <https://www.higashine.com>



—「想画」とは—

子供たちが主体的に自分を取り巻く自然や生活を描いた絵で、東根市有形文化財に指定され、長瀬小学校に900点に上の作品が保存されています。



開催にあたって

国の状況も生活も環境も違う、大人にも子供たちにも共通の言葉はありません。しかし、お互いを理解することができるものの一つに絵(図画)があります。

今から80年以上も前の事です。1938(昭和13)年に、日本・ドイツ・イタリアで親善図画コンクール(「日独伊親善図画」)が企画されました。日本だけで約400万点もの応募があり、そのうちたくさんの絵が海を渡りました。数年前、日本で応募された児童画の一部約300点がドイツで見つかり、日本の研究者によって里帰りすることになりました。

この度、ドイツで見つかったこの「児童画」と東根市にある「想画」が、東の杜で出会う事となりました。これらの絵が描かれてから、すでに80年以上という長い年月を経過しましたが、今、この時、この貴重な出会いに、いろいろな思いを馳せながら「平和の尊さ」を考えてみませんか。

作者を探しています

ドイツで見つかった児童画の中に、東根市・米沢市から4点の入賞作品が見つかりました。当時8歳くらいと思われます。



北村山郡東根町
東根小学校



米沢市
南部尋常小学校・北部尋常小学校



後援：東根市／東根市教育委員会／東根市国際化推進協議会／東根市芸術文化協会／(福)東根市社会福祉協議会／東根市老人クラブ連合会／(公社)東根市シルバー人材センター／長瀬小学校想画を語る会／東根温泉協同組合／山形新聞・山形放送／読売新聞山形支局／朝日新聞社山形総局／毎日新聞山形支局／産経新聞社山形支局／(有)キンダイ・コミュニケーションズ／NHK山形放送局／(株)山形テレビ／(株)テレビユー山形／(株)さくらんぼテレビジョン／(株)エフエム山形／河北新報社／(株)光洋印刷／東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科 (順不同、敬称略)

協力：田中直子(東京藝術大学大学院国際芸術創造科博士後期課程在籍)

受付
問合せ

大けやき未来共同事業体 東の杜

〒999-3782 東根市本丸東3-1 TEL 0237-48-7211

E-mail higashinomori@air.ocn.ne.jp